

海洋産業AIプロフェッショナル育成卓越大学院プログラム

世界的水準にある本学の海洋研究分野において、その最先端の研究を教育に反映させ、新たな産業の中核となって活躍する「海洋産業AIプロフェッショナル」を養成するとともに、研究の成果を社会に還元して新たな産業の創成に貢献する、博士5年一貫の卓越した大学院人材育成プログラム

海洋産業AIプロフェッショナルとは

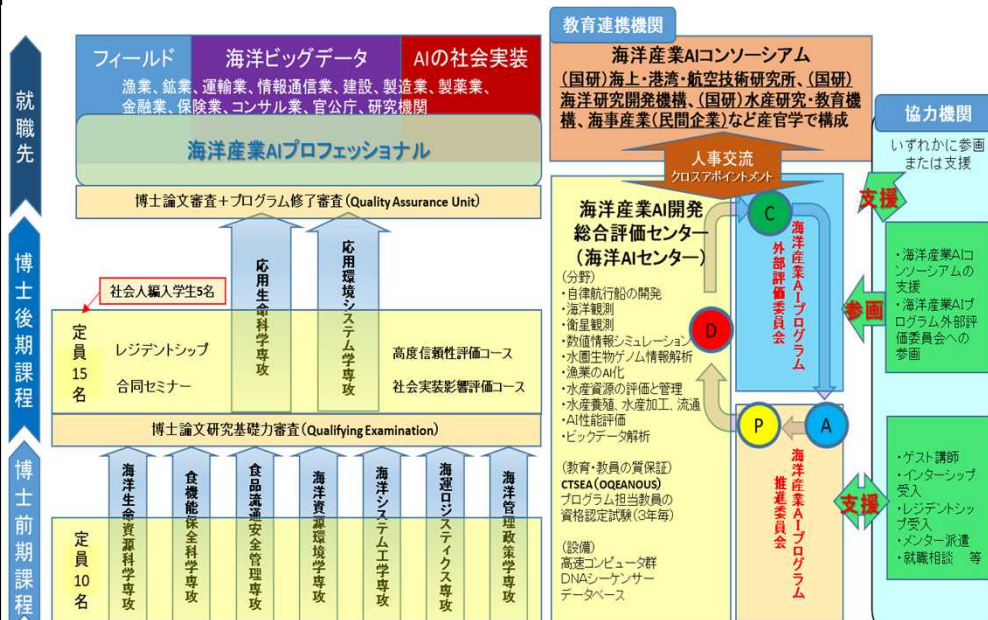
海洋に関するビッグデータ解析や機械学習法をリテラシーとして身につけ、本学が有する専門知識とフィールドに関する豊富な経験を元に、的確に人工知能の性能評価を行い、その社会実装を主導するイノベータ・高度専門技術者あるいは海洋関連政策の立案を行う人材。

世界最高水準の本プログラムの特色

- ①教育組織と学内資源：「海洋産業AI開発総合評価センター」の新設。「先端ナビゲートシステム」、最新鋭「神鷹丸」等の練習船、水圏科学フィールド教育研究センターを活用したサンドウィッチ型教育。
- ②学内外と連携した組織的人材育成：国立研究開発法人、民間企業による教員派遣及びレジデントシップ受入
- ③優秀学生への教育研究支援経費による支援
- ④教育の質保証：OQEANOUSプログラム(※) CTSEA (ポローニャ・プロセスに準拠した東アジア単位互換制度)に基づく中立性及び透明性を確保し、IRを活用したPDCAサイクル及び外部評価による教育の質保証を実行。担当教員に対する資格認定制度の導入。
- ⑤実学重視の研究：産官学と連携した大気から海底下までの豊富なビッグデータの融合による新産業の創出に貢献
- ⑥博士5年一貫の海洋産業データサイエンス専攻(仮称)の設置 (2026年度予定)

※OQEANOUSプログラム：平成28年度文部科学省「大学の世界展開力強化事業」に採択された本学と上海海洋大学、韓国海洋大学校による『日中韓版エラスムス』を基礎とした海洋における国際協働教育プログラム」ヨーロッパで実施されているポローニャ・プロセスに準拠した教育の質保証を達成し、海洋分野における国際的な高度専門職業人を養成。

本プログラムと専攻、コース、教育連携機関、協力機関との関係



プログラム計画

